

●この説明書は組立て後、必ず施工される方にお渡しください。 ※  内は、ロッドNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。
- ▲ 注意** …取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注意

雨漏りの原因になるおそれがあるため、下記事項を厳守してください。

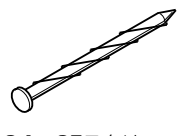
- 本製品取付け後、枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を必ず張ってください。
- ※防水テープと枠の納まりについては、防水テープ取扱い説明書を参照してください。

■施工上のお願

- 必ず指定のスクリーウ・釘・木ねじで枠を固定してください。
- プラスドライバー・マイナスドライバーを用意してください。
- バランサー部品箱は別売りです。

■ねじ一覧表

※本文図中の①・②は、ねじの種類を示します。

外枠取付け用	額縁取付け用
①	②
	
φ2.1×25スクリーウ・釘	φ3.5×20皿木ねじ

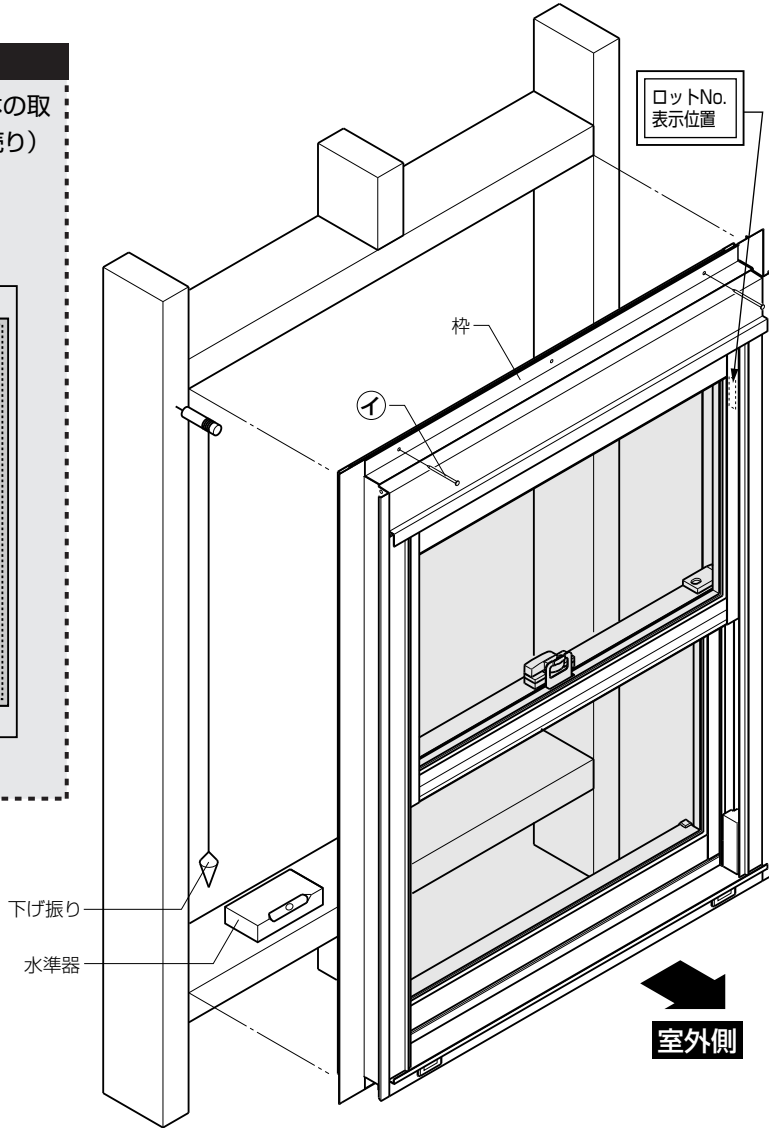
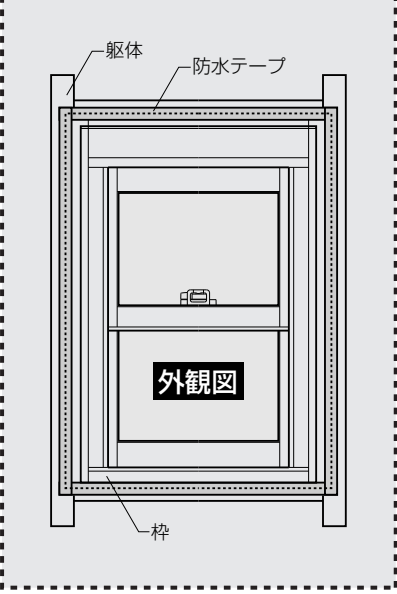
■取付け順序

1 枠の仮止め

- ①開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。

▲ 注意

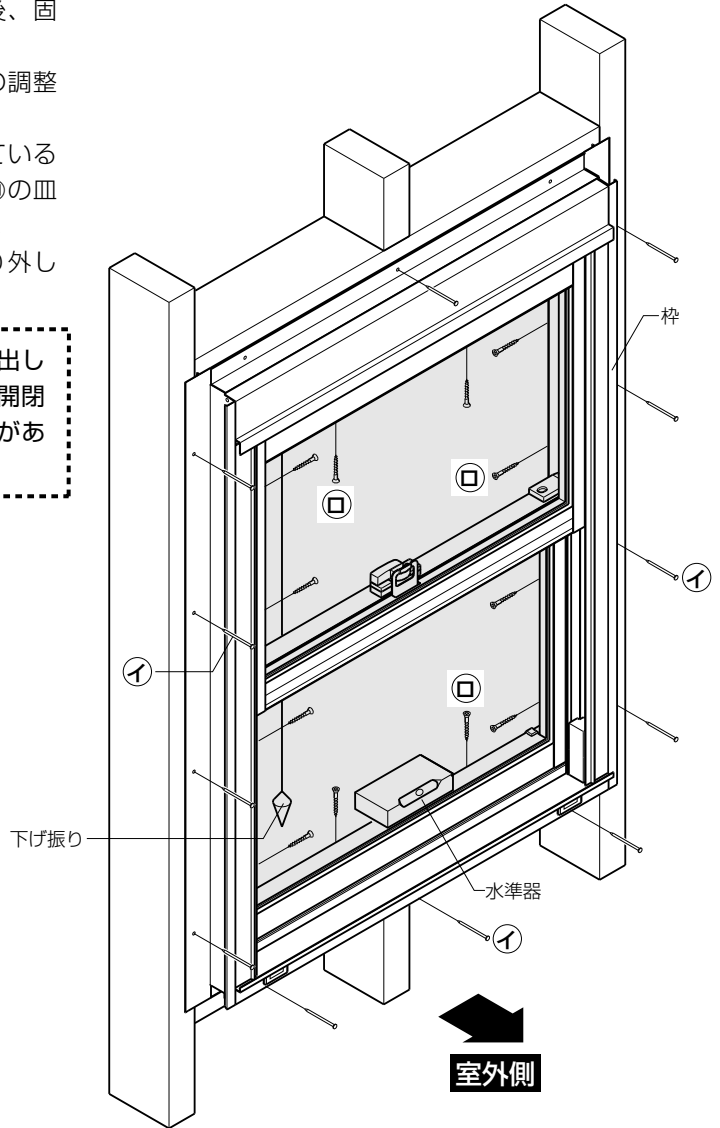
- 本製品取付け後、枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を必ず張ってください。



2 枠の調整と固定

- ①下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後、固定します。
- ※固定後、必ずバランサーの調整を行ってください。
- ※上枠カバー材が取り付いている場合は、一旦外してから②の皿木ねじを固定してください。
- (③-⑤上枠カバー材の取り外しを参照ください。)

※枠の水平・垂直を正確に出して取り付けてください。開閉不良の原因になるおそれがあります。

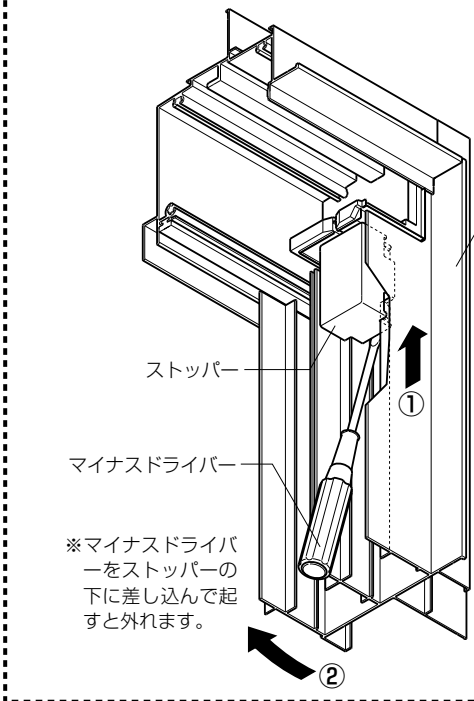


3 バランサーの調整

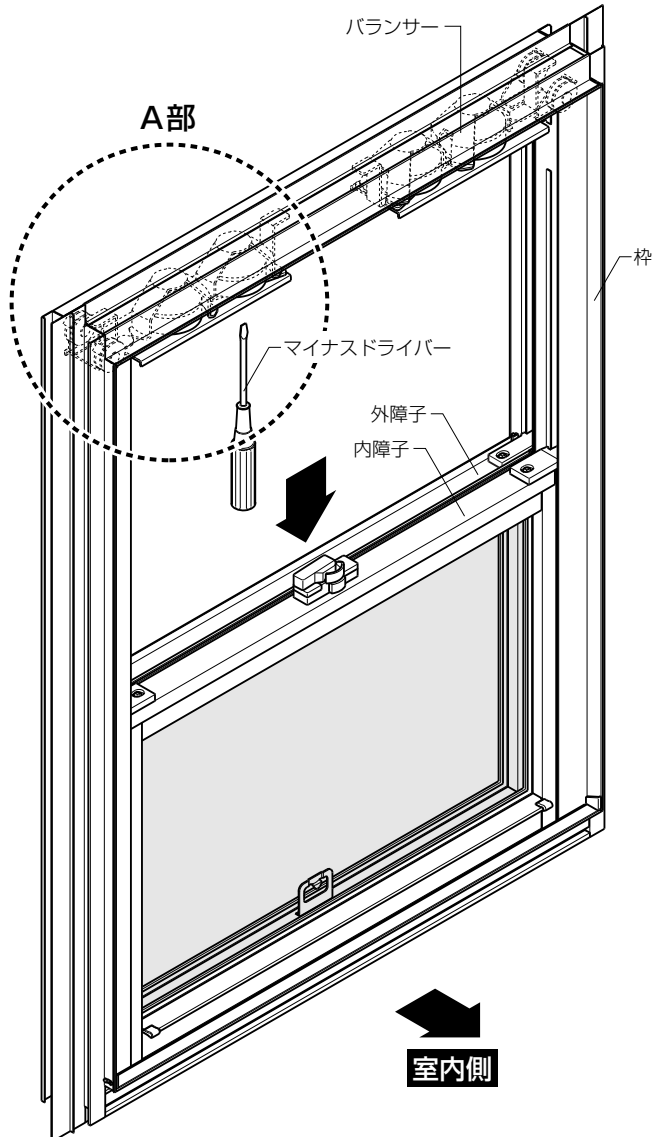
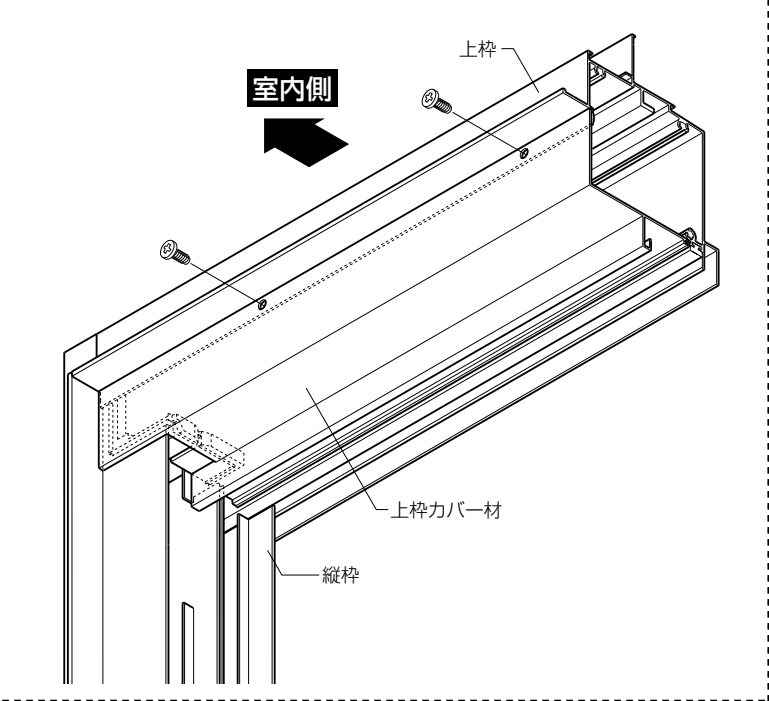
※バランサーの調整は、枠固定後にも必ず行ってください。

- ①内障子・外障子とも、一番下に下げます。
- ②縦枠上部のストッパーを左右とも外します。(a図参照)
- ③上枠カバー材を止めているねじを外し、上枠カバー材を外します。(b図参照)
- ④障子の上げと下げの力がほぼ同じになるよう、バランサーのラチェットホイールの軸をマイナスドライバーで回して調整します。
- ※左右とも同じ回転数にしてください。通常1.5〜3回転程度で調整できます。ラチェットホイールを回しすぎたときは、クリックの穴にマイナスドライバーを差し込んで回し、戻してください。

【a図】ストッパーの取外し



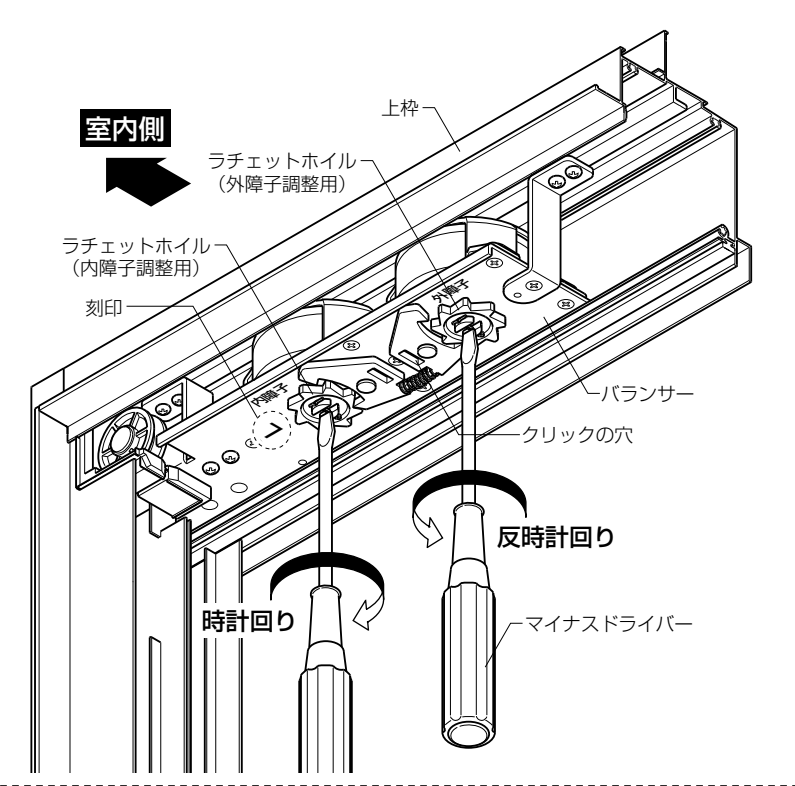
【b図】上枠カバー材の取外し



■A部詳細図

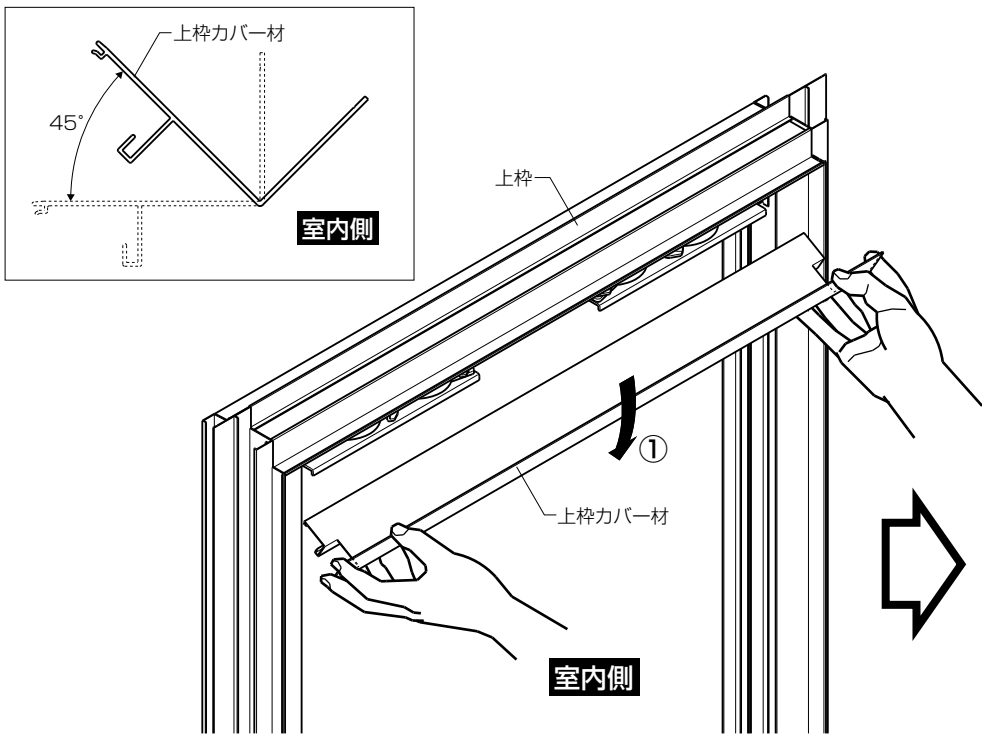
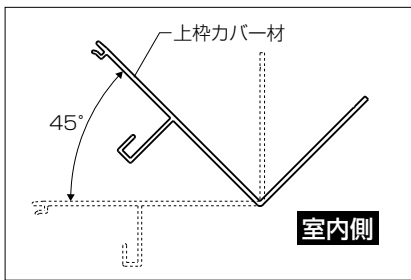
※図はL(内観左)を示します。このときラチェットホイールの回転方向は、内障子調整用は時計回り、外障子調整用は反時計回りです。

※R(内観右)は逆回転です。

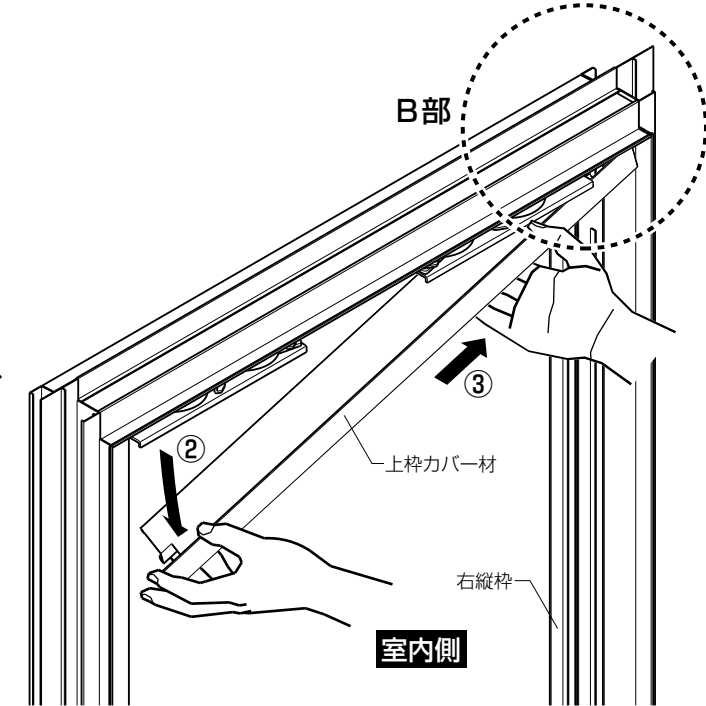


4 上枠カバー材の取付け

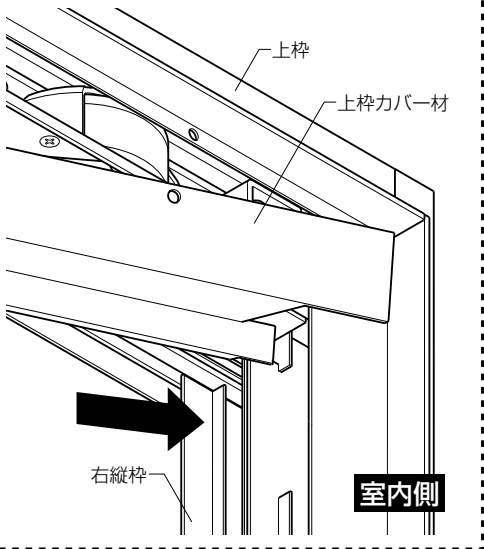
- ①上枠カバー材を、手前に45°傾けます。



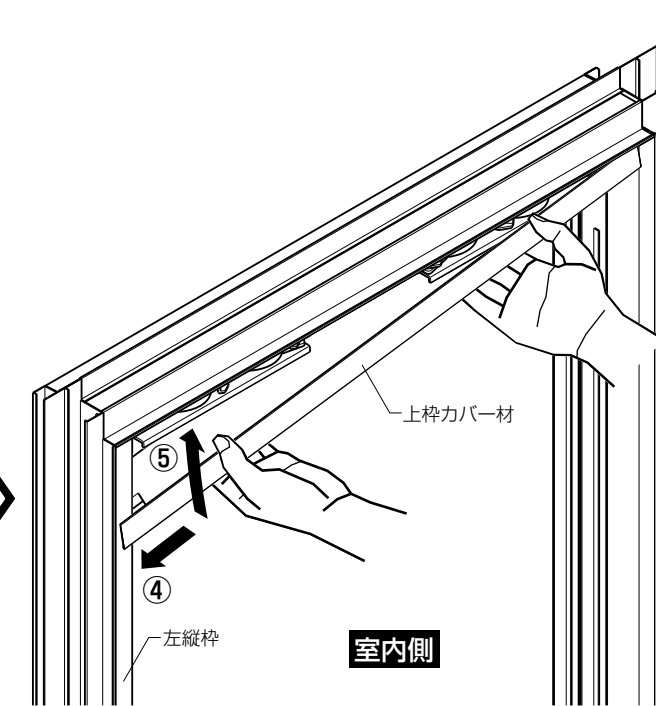
- ②①の状態のまま左端を45°下げます。
- ③②の状態のまま上枠カバー材右端の切欠きを右縦枠上部に入れ込みます。



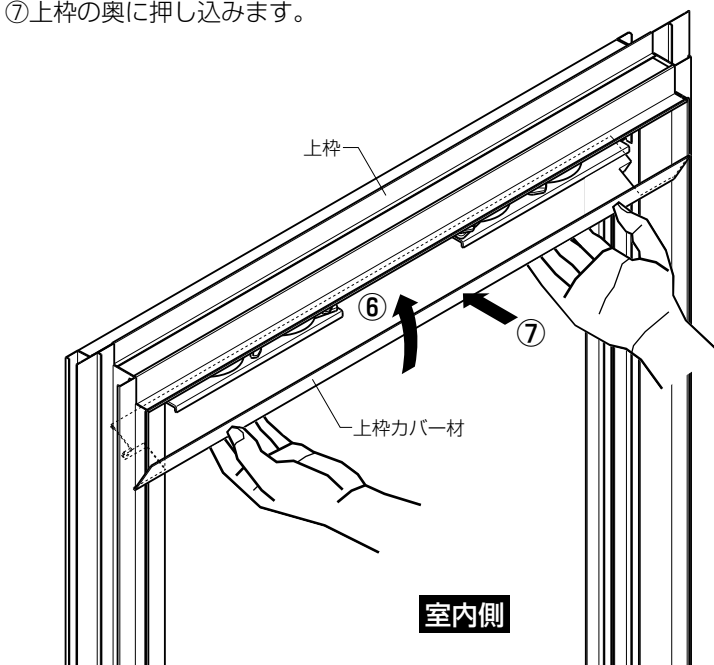
■B部詳細図



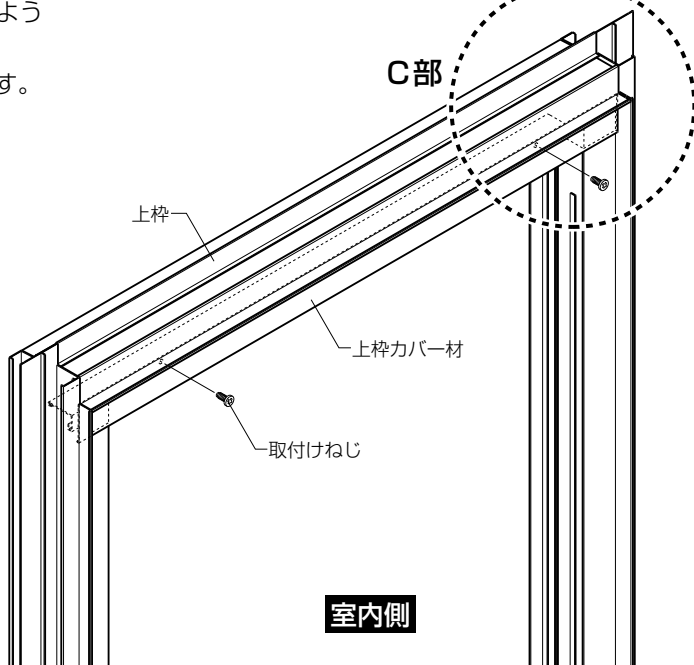
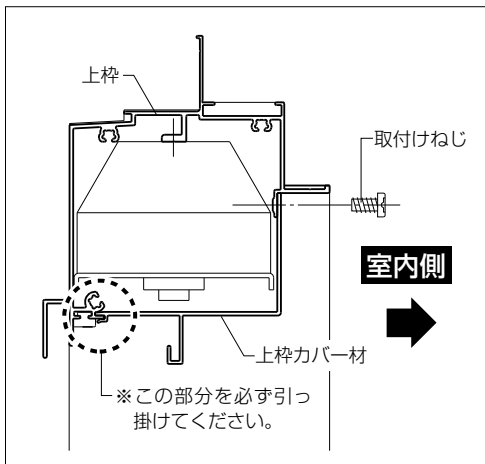
- ④上枠カバー材左端を左縦枠に入れ込みます。
- ⑤④の状態のまま上枠カバー材を一番上に持ち上げます。



- ⑥上枠カバー材を水平にもどします。
- ⑦上枠の奥に押し込みます。



- ⑧正面から上枠にねじ止めします。
- ※ねじは必ず手締めにし、強く締めすぎないようにしてください。
- ⑨3で外した左右のストッパーをはめ込みます。



■C部詳細図

